

一般質問(要旨)

堆肥の活用促進

議員 畜産農家と耕種農家が連携して良質な堆肥生産利用体制を整え、地域内での資源循環に結びつけることが重要である。さまざまな課題があるが、優良な堆肥の供給体制と耕種農家の利用促進について県はどのように進めるのか。

農林水産部長 農家で不足する堆肥保管庫などの施設整備や運搬・散布機械などの導入に対して補助するとともに、耕種農家には堆肥散布の掛かり増し経費※を支援するなど、堆肥の利用促進を図る。



西野 一 議員
いばらき自民党
常陸太田市選出
一括方式

少子化対策としての出会いの場の拡大への取り組み

議員 本県は、全国に先駆けて結婚支援を少子化対策の柱の一つとして位置付け、成果を上げてきている。昨年の一般質問で市町村などの連携を充実させるべきと尋ねたが、その後の取り組み状況は、

保健福祉部長 市町村と協力して新たにマリッジサポーターによる結婚相談会を県内各地で開催しているほか、民間の結婚事業者や街コン事業者との交流を進めており、今後もさらに連携を図っていく。

(ほかに、県北地域の振興、里山の保全対策なども質問)



婚活パーティーの様子

鹿島港及び鹿嶋市沿岸における震災対策

議員 鹿嶋市では東日本大震災における津波で大きな被害を受けたことから、一刻も早い対策が熱望されている。地域住民の安心のため、県として今後どのように津波・高潮対策を進めていくのか。

知事 鹿島港の北及び南公共埠頭地区の外縁部に新たな堤防を整備するとともに、鹿島港より北の沿岸部では、堤防高が足りない箇所のかさ上げを行う。さらに、高波の威力の低減のため砂浜の回復を図るなど、最大限努力していく。



田口 伸一 議員
いばらき自民党
鹿嶋市選出
一括方式

飼料用米生産の推進

議員 米価の下落に伴うコメ生産者の支援のためにも、積極的に飼料用米を推進すべきと考えますが、県はどのように推進していくのか。

農林水産部長 JAなどの関係団体と連携し、生産者が不安なく飼料用米を生産できるよう体制づくりを進めるとともに、収量の多い専用品種の種子の生産拡大及び生産者への周知徹底を図ることにより、米価の安定と生産者の収益性の向上を図っていく。

(ほかに、若手医師の確保対策、若者の就職対策なども質問)



津波などへの対策が求められる鹿島港

第4回定例会の主な日程

- 平成26年第4回定例会は、次の会期日程で開催されました。
- 10月31日(金) 本会 議
- (開会、知事提出議案説明)
- 11月5日(水) 本会 議
- 6日(木) (一般質問・質疑)
- 11月7日(金) 常任委員会
- 11月10日(月) 県出資団体等調査特別委員会
- 11月11日(火) 安全・安心を実感できる地域づくりに関する調査特別委員会
- 11月12日(水) 決算特別委員会
- 11月14日(金) 本会 議
- (委員長報告、採決、閉会)

●質問者

- 11月5日(水) 西野 一 (いばらき自民党)
- 岡田 拓也 (いばらき自民党)
- 田口 伸一 (いばらき自民党)
- 宮崎 勇 (いばらき自民党)
- 11月6日(木) 鈴木 将 (いばらき自民党)
- 川口 政弥 (政 党)
- 齋藤 英彰 (自民県政クラブ)
- 横山 忠市 (民主 党)



岡田 拓也 議員
いばらき自民党
高萩市選出
一括方式

文化芸術の振興への取り組み

議員 広く県民が文化に親しみ、格調高い文化芸術を中心とした県づくりを目指すためにも、今までの以上に文化芸術に対する支援が必要である。文化芸術の振興への取り組みは、

知事 文化芸術を支える担い手の育成を充実するとともに、広く県民が文化芸術に親しむことができ、機会が拡充や県内各地で受け継がれている伝統文化の継承なども図りながら、本県の文化芸術のさらなる振興に取り組んでいく。

県北臨海地域の観光振興

議員 県北臨海地域の観光客数を伸ばすためには、海水浴客の回復に取り組みことや変化に富んだ海岸線を活用した誘客の促進を図る必要がある。同地域の観光振興を図るための今後の取り組みは、

商工労働部長 豊かな自然などさまざまな観光資源を生かし、多様な観光ニーズに応えられるよう地元自治体や観光事業者などと連携を図り、全力で取り組んでいく。

(ほかに、高萩の有明・高浜地区の津波・高潮対策、文化部活動における指導者の確保なども質問)



家族連れで楽しむ高萩海水浴場(震災前)



宮崎 勇 議員
いばらき自民党
筑西市選出
一括方式

東京直結鉄道・地下鉄八号線(有楽町線)の県内延伸

議員 地下鉄八号線の本県への延伸は、県西地域の定住人口拡大や、東京圏災害時における輸送機能の強化など大きな効果があると考えられる。実現に向けて、県の後押しを求めるが、所見は、

知事 地元六市町の協議会において、県内延伸に向けた検討調査が実施されており、県も費用を一部負担している。今後、千葉県野田市以南の区間の事業化見通しや協議会の調査結果などを踏まえつつ、引き続き必要な協力を行っていく。

消防団員の確保

議員 小中学生のときに消防団員の活動に触れる機会を増やすことが、長い目で見れば、消防団員の確保につながると考えるが、どのように取り組んでいくのか。

生活環境部長 将来の消防団を担う子供たちを育成するため、消防団と子供たちとの触れ合いの取り組みが、全ての市町村で行われるよう、その方策について検討するとともに、少年消防クラブの結成などを促進する。

(ほかに、オープンデータ※の推進、外国人観光客の誘客なども質問)



消防ポンプ操法競技大会の様子

県議会を傍聴しませんか

県議会の本会議は、どなたでも傍聴することができます。本会議の傍聴(定員300名)を希望される方は県議会議事堂5階の傍聴受付で簡単な手続きをしていただくだけで入場できますので、是非お越しください。

なお、手話通訳を希望される方、委員会の傍聴を希望される方、その他詳細についてお知りになりたい方は、県議会事務局議事課にお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話 029-301-5634
FAX 029-301-5629

質問方式について

平成二十四年第一回定例会から分割方式が導入され、議員は次のいずれかの質問方式を選択できるようになっています。

- 一括方式 質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。
- 分割方式 質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

※【掛かり増し経費】…堆肥購入、運搬・散布費用など堆肥散布を行うことによって新たに生じる追加経費。
※【オープンデータ】…公共データを機械判読に適したデータ形式で、営利目的も含め自由な編集・加工などを認める利用ルールにより公開すること。